

公益財団法人
青森県母子寡婦福祉連合会
青森市中央3丁目20-30
県民福祉プラザ3F
TEL 017-735-4152

ホームページ
<https://aomori-kenboren.jimdofree.com>

各企業様、事業主の皆様へ



求人のお願い

当連合会では、厚生労働大臣の許可を得て、無料職業紹介事業を行っております。また、特定求職者雇用開発助成金の取り扱い事業所としても許可を取得しておりますので、ぜひ、ひとり親家庭や寡婦への求人申し込みにご協力を願いいたします。

テープ起こし、データ入力のご注文を承ります

テープ起こし、データ入力などのご注文を承っております。承ったお仕事はエントリーするひとり親家庭等が作業を行いますが、業務は特定非営利活動法人あおもりキャリア支援センターとの協働で行っており責任をもって納品させていただきます。

※料金：テープ起こし1500円／10分、アンケートデータ入力（10円～／件、案件毎のお見積り）等

日常生活支援事業 家庭生活支援員募集

「ひとり親家庭等日常生活支援事業」は、ひとり親家庭や寡婦が技能習得のための通学、就職活動、疾病、残業、出張等により家事援助や保育サービスが必要な場合に家庭生活支援員を派遣する事業です。この事業にご協力いただける家庭生活支援員を募集しております。



◆家庭生活支援員の資格

- ①生活援助：ヘルパー等介護関係の資格
- ②子育て支援：保育士、幼稚園・小学校教諭、看護師、ファミリーサポートセンター提供会員等

◆派遣手当、交通費の支給があります。

詳しくは、017-735-4152まで

ご寄付、ご支援をいただきました

・青森銀行様 ※五十音順で掲載しております。



- ・青森県国際交流協会様
- ・青森市民病院様
- ・青森商工会議所青年部様
- ・青森ライオンズクラブ様
- ・伊東自動車硝子販売様
- ・おてらおやつクラブ様

月窓寺様（六戸町）
瑞泉寺様（三沢市）
大安寺様（むつ市）
法華寺様（青森市）
妙現寺様（八戸市）

- ・サンリオ様
- ・正覚寺様
- ・中野淳一様
- ・中矢進様
- ・原田ベンディングサービス様
- ・マルハン浜田店様
- ・匿名様（青森市、東京都）

夢を応援基金「ひとり親家庭支援奨学金制度」 奨学生募集！3月10日より受付開始



全母子協とローソングループが力を合わせ、
ひとり親家庭の生徒さんを給付型奨学金で応援します。

ひとり親家庭支援奨学金制度

奨学生募集 (2020年度)



募集人数・対象学生
・全国400名
(各都道府県4名～)
・中学3年生、高等学校
(1～3年生)等に
在籍する生徒
(2020年4月現在)

奨学金
月額30,000円給付
(返済不要、他の奨学金との併用可)
※2020年4月～2021年3月までの1年間

応募締切
2020年4月28日(火)必着

夢を応援基金「ひとり親家庭支援奨学金制度」は、全国母子寡婦福祉団体協議会とローソングループ様との協力により、夢を実現するための意欲があり、社会貢献への積極的姿勢がありながら、就学に関して経済的に困難な生徒さんを対象に、返済不要の奨学金を月額3万円給付する制度です。

詳細は、ホームページを検索してください。

全母子協



ふれあい広場（子ども食堂）への ご寄付をありがとうございます



青森銀行様、伊東自動車硝子販売様より、食材費として寄付金をいただきました。ありがとうございます。

青森ライオンズクラブ様より電気ポットを3台ご寄贈いただきました。ありがとうございます。

いただいたご寄付は
県内のひとり親家庭や子ども達のために役立てさせて
いただいております。

ありがとうございます

シングルマザー・シングルファザー 寡婦のみなさんの情報紙

けんぼれんだより VOL. 55



こども塾・はは塾 plus ぱぱ in ロマントピア



昨年7月27日(土)・
28日(日)、星と森のロマントピアにおいて開催しました。
紙すき体験、星の観察、バーベキュー、プールにbingo大会と親子で
楽しめました。
(詳細はP.3へ)

相談時間

月・水・金 8:30～17:15
火・木 8:30～20:00
第2・4日 10:00～15:00
(祝日・年末年始を除く)

無料法律相談（毎月第3火曜日）
13:00～15:00 ※1人30分 要予約

017-774-3780

ホームページ

あおもりけんぼれん

<https://aomori-kenboren.jimdofree.com>

携帯電話は



LINE
友だち
募集中



夢を応援基金「ひとり親家庭支援奨学金制度」優津稀君が夢をかなえ海上自衛隊入隊が決まりました。制度について4ページをご覧ください。

私の夢は海上自衛隊に入隊し多くの人々の役に立つことです。私は幼いころから多くの人の役に立つような仕事を志しました。高校年にになりそのような気持ちを伯父に伝えたところ、自衛隊が良いのではないかと薦められました。その後、海上自衛隊のサマースクールに参加した際に、船で世界中を回って日本だけでなく世界の困っている人々を支援できることを知り海上自衛隊で働きたいと思うようになりました。

「夢を応援基金」のみなさんのおかげで、春から海上自衛隊の一員として働くことが決まりました。面接の際に親身に話を聞かれて、夢を応援してくれたことに感謝しています。不安もあれば、國守子一員として責任を持ち、多くのことを後悔してほんたうと思いません。

最後に、全国母子寡婦福祉団体協議会の皆さま、ローソングループの皆さま、そして、今まで育ててくれた母に感謝し、夢に向かって頑張ってまいりたいと思います。



未婚のひとり親にも 「寡婦（寡夫）控除」適用

長年の要望実現！

これまで配偶者と死別・離婚したひとり親に適用されていた寡婦控除が、未婚のひとり親にも「寡婦（寡夫）控除」が適用されることとなりました。また、現在男性だけに設けられていた年間500万円以下の所得制限を、女性にも設けることとなりました。

この度の税制改正は、県内と全国の母子寡婦福祉団体会員が長年要望活動をしてきました。また、全国母子寡婦福祉団体協議会（東京／以下、全母子協）の母子部長である当連合会の引間副会長（当連合会母子部長兼任）が全母子協を通じて意見書を提出しています。

夢を応援!長島君あめでとうございます!!

私の夢は海上自衛隊に入隊し多くの人々の役に立つような仕事を志していました。高校年になりそのような気持ちを伯父に伝えたところ、自衛隊が良いのではないかと薦められました。その後、海上自衛隊のサマースクールに参加した際に、船で世界中を回って日本だけでなく世界の困っている人々を支援できることを知り海上自衛隊で働きたいと思うようになりました。

「夢を応援基金」のみなさんのおかげで、春から海上自衛隊の一員として働くことが決まりました。面接の際に親身に話を聞かれて、夢を応援してくれたことに感謝しています。不安もあれば、國守子一員として責任を持ち、多くのことを後悔してほんたうと思いません。

最後に、全国母子寡婦福祉団体協議会の皆さま、ローソングループの皆さま、そして、今まで育ててくれた母に感謝し、夢に向かって頑張ってまいりたいと思います。

第64回青森県母子寡婦福祉大会

とき 令和元年8月31日(土)

ところ ふるさと交流センター「オルテンシア」(五所川原市)



成田五所川原市母子会長



第63回東北・北海道地区母子寡婦福祉研修大会

とき 令和元年9月7日(土)・8日(日) ところ ほほえみの宿 滝の湯(天童市)

昨年のブロック大会は山形県天童市において開催され、青森県内からは42名が参加しました。8月31日の青森県母子寡婦福祉大会においても発表された七戸町母子寡婦福祉会の会員であり、連合会母子部副部長の新延文香さんが発表者として登壇しました。新延さんは“すべての子どもに安心と希望を！”をテーマに「高等教育の無償化について」発表しました。今年から始まる、高等教育無償化（給付型奨学金や授業料・入学金の減免）について対象家庭の要件緩和や、すべての子どもの教育の機会均等を訴えました。次年度の大会は9月26日、27日、岩手県盛岡市のつなぎ温泉にて開催いたします。



第64回青森県母子寡婦福祉大会は昨年8月31日、県内のひとり親家庭や寡婦、関係機関等310名の皆様にご参加いただき、ひとり親家庭及び寡婦の福祉の向上を決議しました。

式典では、長年にわたり会に尽力された方への知事表彰を石塚ミツエ会長(大鰐町)が、会長表彰を相馬ちえ子会長(田舎館村)、加賀ノリ前会長(七戸町)が表彰されました。(大間町の傳法代里子会長は大会への出席がかなはず後日、連合会事務所にて表彰状をお渡ししました。)講演は、法テラス青森法律事務所の河智了顕弁護士が自身の引きこもりから弁護士となった興味深い体験談をお話いただきました。河智先生のご両親の、引きこもりとなった我が子のあるがままを支えてこられた姿勢に感銘を受けました。

また、たくさんの一般の方の参加をいただき広く団体の周知につながりました。大会開催にあたりご支援、ご協力を賜りました全ての皆様に感謝を申し上げます。次年度の大会は10月3日(土)県民福祉プラザ(青森市)にて開催いたします。

~~~~~決議概要~~~~~

- ①ひとり親家庭の雇用条件の改善と、より積極的な就業支援策。
- ②ひとり親家庭等の子育てと就業の両立に向けた支援策。(住居、子育て支援、日常生活支援事業等)
- ③児童扶養手当の同居親族の所得制限の緩和などの経済的支援策。
- ④教育費の無償化等の施策。
- ⑤養育費の支払い履行に向けた施策。
- ⑥「母子家庭の母及び父子家庭の父の就業の支援に関する特別措置法」に基づいた、団体への自動販売機設置等の発注。
- ⑦自然災害により被災された方々の総合的な支援策。

※決議全文はホームページをご覧ください。

県健康福祉部長へ 大会決議文を提出

2月3日、連合会正副会长4名は県健康福祉部長を訪問し、ひとり親家庭等の福祉の向上を要望しました。



『すべての子どもの教育の機会均等』訴え

親子ふれあい交流会

こども塾・はは塾 plus ぱぱ in ロマントピア

とき 令和元年7月27日(土)・28日(日)

ところ 星と森のロマントピア



参加者の一部です



キャラクター商品のbingo大会



お母さんの勉強会(上)
ざっくばらんに懇話会(下)

母子寡婦福祉指導者研修会～講演「介護保険制度の今」～

母子寡婦福祉指導者研修会1日目の講演は、一般社団法人青森県薬剤師会会長の木村隆次氏を講師に迎え“介護保険制度”について学びました。

介護サービスの利用料1割負担も9割は税金や保険料であることを再認識し、これからは要介護にならないように、要介護になっても悪化させない「予防介護」が大切とお話をいただきました。それには食べ物と運動が欠かせません。筋肉を作るための豆腐などのたんぱく質を摂取すること、認知症の予防にはシーカワーサーとカレーが良いそうです。また、各市町村母子会の行事や、県大会、学習・交流会に参加して仲間と集うことは一番の薬になるかもしれません。皆さん、今年もお元気でお会いしましょう。

とき 令和元年11月20日(水)・21日(木)
ところ 青森センターホテル

令和元年度 母子寡婦福祉指導者研修会

